

## PGPDesktop V9 ライセンス更新手順書

PGPDesktop9. xのライセンス更新時のお手続きについての手順を以下の通り記載させていただきます。弊社より送付させていただいたライセンス情報をご参照いただき、そちらに記載されているライセンスキーを使用して、ライセンス更新のお手続きをお願い申し上げます。また、“マニュアルライセンス”は事前に申請が必要になりますので、オフライン環境で使用されているPGPDesktopのライセンスを更新する場合は予め“マニュアルライセンス”の申請を行っていただく必要がございます。

- ① タスクトレイより、PGP アイコンをクリックし、表示されたメニューから“PGP Desktop を開く(D)”を選択します。(図 1.0)

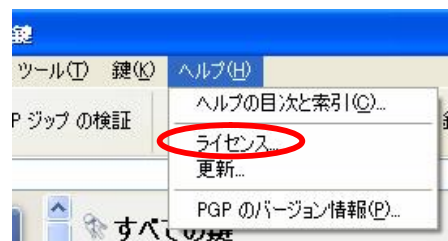
(タスクトレイに PGP アイコンが表示されていない場合は、画面左下の“スタート”から“プログラム[すべてのプログラム]”→“スタートアップ”→“PGPTray”をクリックしアイコンを表示して下さい。)

(図 1.0)



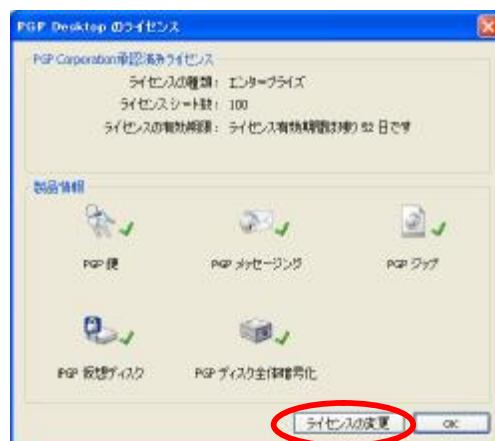
- ② PGP の画面が表示されたらツールバーより“ヘルプ(H)”→“ライセンス更新...”を選択してください。(図 2.0)

(図 2.0)



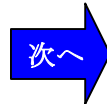
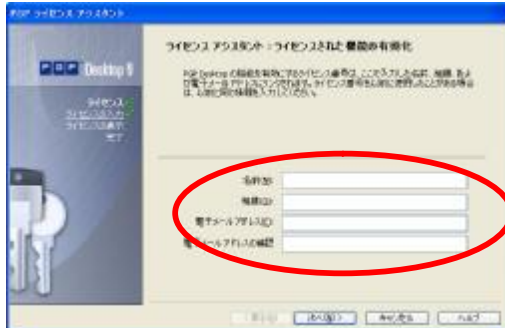
- ③ 現在のライセンス情報が表示されます。(図 3.0) 画面右下の“ライセンスの変更”をクリックしてください。

(図 3.0)



- ④ “PGP ライセンス アシスタント”画面(図 4.0)が表示されますので、ライセンス情報を入力いたします。名前(= Name)、組織(= Organization)、電子メールアドレスを入力し”次へ(N)”をクリックして下さい。

(図 4.0)



(図 5.0)



- ⑤ 次にライセンス番号の入力を行います。画面(図 5.0)の”ライセンス番号の入力”を選択し、ライセンス番号を入力してください。入力後”次へ(N)”をクリックしてください。ライセンス番号は以下の形式になっております。

“ライセンス番号” : ”AAAAA-BBBBBB-CCCCC-DDDDD-EEEE-FFF” の“-”で区切られた 28 文字  
ライセンス番号を貼り付ける場合は、上記の A から F まですべてを選択、コピーし任意の”ライセンス番号の入力”フィールドに貼付ですべての枠に入力されます。

- ➡ 認証が失敗し、エラー画面(図 5.1)が表示された場合は下記”マニュアルライセンス認証”の手順を行います。エラーが表示されない場合は手順”⑥”にお進み下さい。

この手順には”マニュアルライセンス”が必要になりますので、弊社の PGP 営業担当までお問い合わせ下さい。

“マニュアルライセンス” : <“-----BEGIN PGP LICENSE AUTHORIZATION-----“から始まり”  
-----END PGP LICENSE AUTHORIZATION-----“で終わる 3 行の文字”>

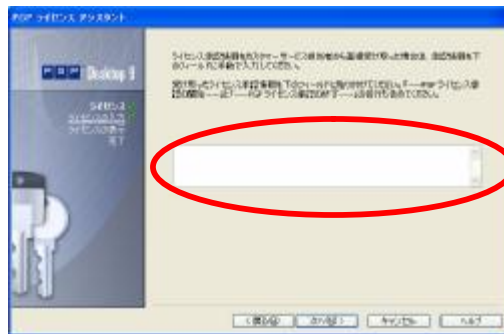
(図 5.1)



<マニュアルライセンス認証>の手順

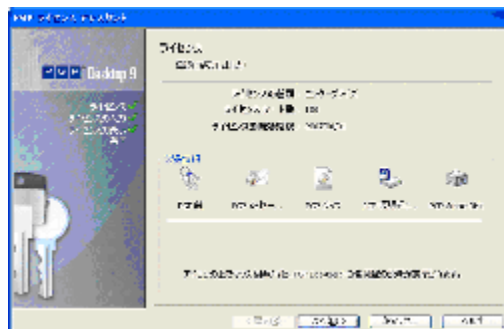
- エラー画面(図 5.1)にて”PGP カスタマーサービスが提供したライセンス承諾情報を入力してください”を選択し、”次へ(N)”をクリックします。
- マニュアルライセンス入力画面(図 5.2)が表示されるので、マニュアルライセンスを貼付します。この時必ず”-----BEGIN PGP”から始まる3行の文字列すべてを貼り付けて下さい。

(図 5.2)



- ⑥ 更新が成功するとライセンス情報が表示されます(図 6.0)。内容をご確認いただき”次へ(N)”をクリックします。

(図 6.0)



- ⑦ ライセンス認証が完了しました。(図 7.0) ”完了”をクリックして画面を閉じてください。

(図 7.0)



以上